



第 34 回 日本獣医がん学会

会場開催 日時：2026年7月4日(土)、5日(日)

会場：ホテルニューオータニ_東京（東京都）

オンライン録画配信期間：7月15日(水)～8月31日(月)

配信場所：ベットピア <https://vetpeer.info/>

★会場開催の事前登録★

期 間：2026年5月20日(水)正午～6月21日(日)迄

* 当日受付（オンライン登録）は7月3日正午以降に登録をして会場にお越しください。

* オンライン登録ではランチョンセミナーの申込はできません。

★ ご注意 ★

第34回日本獣医がん学会(東京)は、会場開催を行います。

会場の模様は後日オンライン配信を予定しておりますが、

講師や演者、企画、または個人情報保護の関係上、録画配信ができないこともございます。

本学会の各証明書が必要な方は会場にて取得してください。オンラインでは証明書を取得できません。

本学会 認定試験にかかわる受講証明書および出席証明は会場のみで発行いたします。

認定試験を目指す方の受講証明は、認定資格管理用の手帳に会場で押印をいたします。

認定取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に出席印を押印いたします。

=====

- ・ 会場のプログラムはオンラインで後日、録画配信を予定しておりますが、講師・演者等からの個人情報保護の観点から編集または講演そのものを配信できないこともございますことを予めご了承ください。
- ・ 当日受付は可能ですが、開催前日正午にオープンする「オンライン登録」をご入場前にご自身で登録の上、会場受付にお越しください。
- ・ 会場参加を登録された方はオンライン期間中もご視聴可能です。
- ・ 各種証明書は、会場のみで対応いたします。詳細はホームページをご確認ください。
- ・ どなた様でも全プログラムご参加いただけます。愛玩動物看護師向けプログラムは日曜日のみですが、土曜日もご参加いただけます。

【会場参加登録の場合】

- ・ 認定資格取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に押印を受けてください。
認定証カードをお忘れの方は必ず受付にて押印を受けてください。有効期限内の場合も押印を別紙で受け取って更新時にご利用ください。
- ・ 認定試験を目指す方は、講演会場前の受講受付で認定手帳に受講印を受けてください。
講演毎に手帳を各会場前の受付に提出してから受講し、講演終了後には手帳を回収して受講印があることを必ず確認してください。
当日であっても後からの押印は一切受け付けられません。
- ・ 認定資格管理用の手帳をお持ちでない場合は、会場開催中の総合受付で購入ができます。当日は混みありますのでお早めにお越しください。

【オンライン参加登録の場合】

- ・ 第34回学会のオンラインのみの参加では、認定に関わる各証明書は取得できません。
- ・ 過去のオンラインで取得した証明書は、有効期限内であれば願書提出時または更新時に利用できます。
- ・ 学会参加費の領収証は資格に関する証明書には利用できません。
- ・ ベットピアアカウントは退会可能ですが、退会した場合に過去の証明書の保管は対応いたしかねますこと、ご了承ください。

=====

* 敬称略、プログラム内の講演タイトルは変更する場合があります。

第 34 回 日本獣医がん学会 プログラム

7月4日(土)

総合教育講演

: 腫瘍の臨床診断と治療(8科目) (本学会獣医腫瘍科認定医II種講習会を兼ねる)

各講演 90分

【芙蓉西】

タイムテーブル	ClassA	演 題	演 者	司会
9:30~11:00	A-1	臨床病理学	石田 卓夫 (赤坂動物病院)	今井 理衣 (アーツ人形町動物病院)
11:10~12:40	A-2	診断学総論	杉山 大樹 (ファミリー動物病院)	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)
14:50~16:20	A-3	治療学総論	田川 道人 (岡山理科大学)	高梨 太郎 (たかなし動物病院)
16:30~18:00	A-4	外科療法	中川 貴之 (東京大学)	橋本 砂輝 (砂輝動物病院)

【芙蓉東】

タイムテーブル	ClassB	演 題	演 者	司会
9:30~11:00	B-1	細胞診断学	石崎 禎太 (病理組織検査ノースラボ)	池田 雄太 (動物がんクリニック 東京)
11:10~12:40	B-2	画像診断学	華園 究 (酪農学園大学)	塚田 悠貴 (戸倉動物病院)
14:50~16:20	B-3	化学療法	富安 博隆 (東京大学)	伊藤 秀俊 (はづき動物病院)
16:30~18:00	B-4	放射線療法	和田 悠佑 (日本動物高度医療センター)	保坂 創史 (南大沢どうぶつ病院)

*会場では認定医手帳に受講印を受けてください。

*一つの学会内で同じ番号の講義の証明書は申請できません。ご注意ください。

画像診断シンポジウム

消化管腫瘍と腫瘍と間違えそうな疾患の画像診断

【芙蓉中】9:30-11:25

座長:中野 優子(林屋動物診療室 どうぶつ腫瘍センター)

時間	演題	演者	時間
9:30-9:35	開会・企画趣旨説明・ 演者紹介	中野 優子 (林屋動物診療室 どうぶつ腫瘍センター)	5分
9:35-10:20	超音波画像診断: 消化管腫瘍と腫瘍類似疾患の 鑑別	戸島 篤史 (日本小動物医療センター)	45分
10:20-11:05	CT画像診断: 消化管腫瘍と腫瘍類似疾患の 鑑別	池田 彬人 (東京大学)	45分
11:05-11:25	総合討論	中野 優子、戸島 篤史、池田 彬人	20分

ESVONC ダイジェスト

【芙蓉中】11:50-12:40

時間	演題	演者	時間
11:50-12:40	ESVONC ダイジェスト	根本 有希 (山口大学)	50分

特別講演(ランチ付)

【芙蓉中】13:00-14:00

協賛:ペトヤク株式会社
mappin 株式会社

時間	演題	演者	時間
13:00-14:00	保険診療で行われる ヒトがんゲノム医療の状況と展望	河野 隆志 (国立がん研究センター)	60分

＊ご注意＊

お弁当が不要な方は、事前申込は不要で、会場に空席があれば聴講は可能です。

事前申込をキャンセルする場合は、遅くとも1週間前までにご連絡ください。

当日、やむを得ない場合は、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。

開始5分前にお越しただけでない場合は、希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたく、ご協力をお願いいたします。

＊会場収容人数が超えた場合は、会場内の別部屋にてサテライト配信での聴講となりますことをご了承ください。

電気化学療法シンポジウム

【芙蓉中】14:50-17:50

座長:石田 卓夫(赤坂動物病院)

アドバイザー:秋吉 亮人(AKIYOSHI ANIMAL CLINIC)、杉山 大樹(ファミリー動物病院)

時間	演題	演者	時間
14:50-16:20	<基調講演> がん治療「第4の柱」となりうる 電気化学療法	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	90分
16:20-16:40	休憩		20分
16:40-17:10	症例提示	片山 龍三 (日本小動物がんセンター)	30分
17:10-17:50	総合討論	小林 哲也、片山 龍三、 秋吉 亮人、杉山 大樹	40分

Round U35

【EDO 前室】9:30-10:30

*人数制限あり、事前登録・別途参加費が必要です。

時間	演題	演者	時間
9:30-10:30	Round U35	小林 哲也 (日本小動物がんセンター) 賀川 由美子 (ノースラボ)	60分

【ご参加条件】

学会参加登録の後に、Round U35 の参加申し込みとお支払いをしてください。

参加条件:本学会の会員で開催時の7月5日現在で35歳以下の獣医師

※Round U35 のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

AiCVIM レジデント希望者説明会

【EDO 前室】10:50-11:40

座長:細谷 謙次(北海道大学)

時間	演題	演者	時間
10:50-11:05	AiCVIM Oncology レジデントプログラムとは?	細谷 謙次 (北海道大学)	15分
11:05-11:15	AiCVIM Oncology Resident プログラムの概要	平野 佳史 (北海道大学)	10分
11:15-11:25	AiCVIM Internal Medicine プログラムの概要	佐藤 愛実 (岡山理科大学)	10分
11:25-11:35	AiCVIM General Exam を終えて...	片山 龍三 (日本小動物がんセンター)	10分
11:35-11:40	質疑応答		5分

※AiCVIM レジデント希望者説明会のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。
プログラムのタイトル・時間配分が変更されることがございます。

一般口演 ★アワード表彰対象

【EDO】 9:00-12:38、15:15-17:32(口頭発表 発表 8 分・質疑応答 4 分)

午前の部

時間	演題	発表者
座長:片山 龍三(日本小動物がんセンター)		
9:00-9:12	犬の再発口腔表皮向性 T 細胞性リンパ腫に対するプレオマイシン電気化学療法の 1 例	秋吉 亮人 (AKIYOSHI ANIMAL CLINIC)
9:14-9:26	肺原発神経内分泌腫瘍(パラガングリオーマ疑い)の犬の 4 例	奥 朋哉 (松原動物病院)
9:28-9:40	一例報告:腎臓, 脊髄へと転移した猫胃腸管型高悪性度 B 細胞性リンパ腫における増量シクロフォスファミドの有効性と限界	小林 宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)
9:42-9:54	口腔内原発癌肉腫の犬の 1 例	伊藤 敏生 (かもがわ動物医療センター)
座長:安平 佑正(千村どうぶつ病院)		
10:04-10:16	鼻腔腫瘍に続発した腫瘍随伴性好中球性白血球増多症候群が疑われた猫の 1 例	俣野 昂 (ふく動物病院)
10:18-10:30	肺葉捻転術後の持続性胸水を契機に中皮腫と診断された犬の 1 例	雲野 祥平 (伊勢崎動物医療センター)
10:32-10:44	エリスロポエチンおよび Big-IGF-II 産生により多血症と低血糖を呈した犬の肝細胞癌の 2 例	一萬田 正直 (日本小動物がんセンター)
10:46-10:58	肝臓転移を伴う甲状腺 C 細胞癌に対し外科的摘出とトセラニブおよび COX-2 阻害剤を併用し長期生存が得られた犬の 1 例	安 勇樹 (ペテモどうぶつ医療センター 幕張新都心)
座長:上野 宥那(山口大学)		
11:08-11:20	積極的治療により長期生存した扁桃扁平上皮癌の犬 4 例	岡 佑樹 (岐阜大学附属動物病院腫瘍科)
11:22-11:34	Subcutaneous ureteral bypass の膀胱側カテーテル設置部位に一致して発生した猫の尿路上皮癌の 1 例	吉倉 桃子 (東京農工大学獣医毒性学研究室)
11:36-11:48	胃大細胞性 B 細胞性リンパ腫に対し放射線療法を実施した猫の 1 例	古川 航大 (日本動物高度医療センター大阪病院)
座長:田村 恭一(日本獣医生命科学大学)		
11:58-12:10	広範な滴下転移を呈した犬の頭蓋内/脊髄腫瘍に対する全脊髄照射の有用性の検討	梅野 凌 (北海道大学動物医療センター)
12:12-12:24	イヌ・ネコにおける新規分子標的薬アレクチニブの投与量の検証	安藤 未来 (東京大学 獣医外科学研究室)
12:26-12:38	猫口腔扁平上皮がんのオルガノイドを用いた in vivo モデルの作成とラパチニブ治療効果の検討	日高 七南帆 (東京農工大学 獣医薬理学研究室)

午後の部

時間	演題	発表者
座長:酒居 幸生(北里大学)		
15:15-15:27	交流磁場を用いた低侵襲がん治療の開発と犬・猫自然発症腫瘍への臨床応用	梅村 将就 (東京慈恵会医科大学)
15:29-15:41	ウズラへのトセラニブ投与における副作用の評価とシミュレーション解析による受容体結合親和性の種差の検討	石井 千尋 (東京農工大学大学院農学研究院 獣医薬理学研究室)
15:43-15:55	犬膀胱オルガノイドにおけるタバコ副流煙曝露による膀胱上皮応答と腫瘍形成	長嵩 優子 (東京農工大学獣医薬理学研究室)
15:57-16:09	イヌ口腔内癌肉腫細胞株および単一細胞由来クローンの樹立と特性解析	加藤 大樹 (山口大学獣医臨床病理学研究室)
16:11-16:23	比較トランスクリプトーム解析によるヒト前立腺がん再発関連群の同定とイヌ前立腺がん治療標的探索	茂木 朋貴 (東京農工大学)

座長:出口 辰弥(酪農学園大学)		
16:38-16:50	2例の多中心型リンパ腫罹患犬における次世代シーケンサーを用いた微小残存病変(MRD)の検出	肆矢 岳紀 (北海道大学獣医学部 先端獣医療学教室)
16:52-17:04	外科切除を実施した犬肺腺癌におけるCT検査所見の予後の意義:2施設間回顧的研究	一萬田 正直 (日本小動物がんセンター)
17:06-17:18	イヌの早期胃癌の臨床的および病理組織学的特徴と予後の検討	岩田 紗季 (岐阜大学応用生物科学部共同獣医学 科獣医病理学研究室)
17:20-17:32	犬の尿路上皮癌に対するソラフェニブ/ピロキシカム併用療法の獣医師主導臨床試験	前田 真吾 (東京大学獣医臨床病理学研究室)

ポスター発表 ★アワード表彰対象

【Edo】14:30-15:00

ポスター発表コアタイム 発表3分・質疑応答2分

座長:衛藤 翔太郎(横浜市立大学)

時間	演題	発表者
P01 14:30-14:35	骨格筋に原発した高悪性度B細胞性リンパ腫の猫の1例	小林 宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)
P02 14:35-14:40	新規腫瘍モデルであるPatient-derived-xenograft(PDX)モデルの樹立と特性評価: イヌの血管肉腫および骨肉腫	安間 太一 (岐阜大学獣医病理学研究室)
P03 14:40-14:45	猫の口腔扁平上皮がん患者由来培養モデルを用いたレプリチン(SQAP)の抗腫瘍効果とその有用性の検討	山本 晴 (東京農工大学)
P04 14:45-14:50	イヌ前立腺がんのリキッドバイオプシー: cfDNAを用いたコピー数異常と腫瘍動態評価	川島 奈苗 (東京農工大学)
P05 14:50-14:55	犬がん遺伝子パネル解析の臨床応用に向けた基礎的検討	小関 翔馬 (東京大学獣医外科学研究室)
P06 14:55-15:00	猫の鼻腔リンパ腫における予後因子の検討	岸本 奈津子 (酪農学園大学獣医学群伴侶動物 内科学ユニット)

*ポスター掲示について 土曜日:Edo、日曜日:芙蓉東となります。

外科ドライラボ

腫瘍外科専門家に学ぶ外科ドライラボ アドバンス編

豚腸管を用いた吻合実習(ウェットラボ)

【EDO 前室】14:00-17:00

*人数制限あり、事前登録・別途ドライラボ実習費が必要です。

時間	概要	講師	時間
14:00-17:00	豚腸管を用いた 吻合実習(ウェットラボ)	高木 哲(麻布大学) 金 尚昊(北海道大学) 小山田和央(松原動物病院) 市川 美佳(日本動物高度医療センター)	180分

【ご参加条件】

対象:外科ドライラボ ベーシック編の修了者(アドバンス編に参加のためにはベーシックコースの受講が必須となります。)

参加申込方法:対象者には学会よりお申込のご案内をメールいたします。学会の参加登録後、外科ドライラボの参加登録と実習費のお支払いをしてください。

期間外や学会の参加登録よりも先に外科ドライラボ(アドバンス編)を申し込まれた場合は受付不可となります。

※外科ドライラボのオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

【意見交換会：芙蓉前室】18:00-19:30

学会登録された方は無料でご参加いただけます。

ご夕食前のアペリティフとしてお飲み物を手に、講演やシンポジウムの質問・討論時間以外にも自由闊達な意見交換、企業様の登録者様には別途、ご案内させていただきます。

皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

7月5日(日)

CE モーニングセミナー

【芙蓉中/西】8:20-9:10

時間	演題	演者	時間
8:20-9:10	骨の腫瘍 -Overview-	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)	50分

【芙蓉東】8:20-9:10

時間	演題	演者	時間
8:20-9:10	犬の甲状腺・上皮小体腫瘍	奥 朋哉 (松原動物病院)	50分

メインシンポジウム① がん薬物療法
リンパ腫～CHOPで躓いた時にどうするか

【芙蓉中/西】9:30-12:40

座長 辻本 元(日本動物高度医療センター)

時間	演題	パネリスト	時間
9:30-10:00	犬の多中心型リンパ腫における 導入プロトコルの変遷のレビュー	細谷 謙次 (北海道大学)	30分
10:00-10:30	レスキュー療法における プロトコルの種類と特徴	大参 亜紀 (東京大学)	30分
10:30-10:40	休憩		10分
10:40-11:40	各施設の"CHOPで躓いた時に、 私はこうする"	細谷 謙次、大参 亜紀 瀬戸口 明日香 (JASMINE どうぶつ総合医療センター)、 原田 慶 (日本小動物がんセンター)	60分
11:40-11:50	休憩		10分
11:50-12:40	総合討論		50分

獣医がん研究の最先端

【芙蓉東】9:25-12:40

座長:水野 拓也(山口大学)、チェンバース・ジェームズ(東京大学)

時間	演題	演者	時間
9:25-9:30	ご挨拶	中川 貴之 (東京大学)	5分
9:30-10:15	がん細胞は 絶妙なバランスの上で生きている: リン酸化シグナルのゴルディロックス	大浜 剛 (山口大学)	45分
10:15-11:00	犬のがん幹細胞および分子異常を 標的とした個別化治療に向けた 基盤研究	道下 正貴 (日本獣医生命科学大学)	45分
11:00-11:10	休憩		10分
11:10-11:55	腫瘍関連アミロイドーシスの 分子病理学研究	村上 智亮 (東京農工大学)	45分
11:55-12:40	ジャックラッセルテリアの 遺伝性消化管ポリポーシス: 新たな遺伝性疾患の同定と その研究展開	平田 暁大 (岐阜大学)	45分

顕微鏡実習

【EDO 前室】9:30-12:00

*人数制限あり、事前登録・別途お申込と実習費が必要です。

時間	演題	講師	時間
9:30-12:00	臨床医のためのリンパ節の顕微鏡実習 組織標本から学ぶ、 細胞診と組織診の違いと使い分け	小笠原 聖悟 (小笠原動物病院) 賀川 由美子 (病理組織検査ノースラボ)	150分

【ご参加条件】

対象:本学会会員 獣医師

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申込と通知されるメールから実習費お支払いをしてください。

※顕微鏡実習のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

JVCS がん薬物療法曝露対策 WG 企画 ランチョンセミナー

【芙蓉中/西】13:00-13:50

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	がん薬物療法曝露対策 ワーキンググループからの提言に向けて	田川 道人 (岡山理科大学、 がん薬物療法曝露対策 ワーキンググループ)	50分

ご注意

お弁当が不要な方は事前申込不要で、会場に空席があれば聴講は可能です。キャンセルする場合は、遅くともお弁当発注に間に合う1週間前までにご連絡ください。当日、やむを得ない場合のキャンセルは、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。開始5分前にお越しただけない場合は、ご希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたく、ご協力をお願いいたします。

*会場収容人数を超えた場合は、会場内の別部屋にてサテライト配信での聴講となりますことをご了承ください。

教育講演

【芙蓉東】15:00-17:00

時間	演題	演者	時間
15:00-15:50	<病理> 乳腺腫瘍について、特に筋上皮について	賀川 由美子 (病理組織検査ノースラボ)	50分
15:50-16:00	休憩		10分
16:00-16:50	<放射線療法> 医学における 「寡分割照射と放射線障害の対応」	前林 俊也 (日本大学医学部附属板橋病院 放射線治療科)	50分

メインシンポジウム② 外科療法

犬の肛門嚢アポクリン腺癌における腰下リンパ節転移に対するアプローチ

【芙蓉中/西】15:00-17:00

座長 細谷 謙次 (北海道大学)、浅野 和之(日本大学)

時間	演題	演者	時間
15:00-15:20	腰下リンパ節群の画像診断	新坊 弦也 (北海道大学)	20分
15:20-15:50	外科的治療	藤田 淳 (JARVIS 動物医療センターTokyo)	30分
15:50-16:20	放射線治療	寺内 光彦 (KyotoAR 動物高度医療センター)	30分
16:20-17:00	総合討論		40分

研究助成発表

【EDO 前室】15:00-16:30

時間	演題	演者	時間
15:00-15:40	2024年助成・最終報告	衛藤 翔太郎 (横浜市立大学)	40分
15:40-15:50	休憩		10分
15:50-16:30	2025年助成・中間報告	宮西 恭平 (クラーク動物病院)	40分

【定時社員総会】 8:00- 9:00 EDO

【認定資格授与式・表彰式】 14:10-15:00 芙蓉中/西

7月5日(日) 愛玩動物看護師向けプログラム

*土曜日のプログラムは獣医師向けプログラムですが、どなたでもご参加いただけます。

愛玩動物看護師 認定教育プログラムA

「認定教育プログラム」は、2027年10月に予定されている日本獣医がん学会 認定愛玩動物看護師試験の受験資格を得るための講習を兼ねています。本講演は認定試験を目指さない方でもご参加いただけます。

(日曜日午後のパネルディスカッションは認定試験に関わる認定教育プログラム対象ではございません。)

★認定愛玩動物看護師試験の出願を希望する方へ

本学会会員であることに加えて、会場で受講印を記録する認定愛玩動物看護師 資格管理用の手帳が必要となります。手帳は会場のみで土日共に購入いただけます。必ず受講前に会場にて購入し、認定教育プログラム講義室にある専用受付で手帳を提出してから受講してください。受講印の押印については、いかなる理由があっても後からの押印には対応できませんことをご承知ください。

【EDO】9:15-12:45

時間	演題	演者	司会	時間
9:15-10:15	腫瘍生物学及びがんの基礎知識	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	旭 あすか (りんごの樹動物総合医療センター)	60分
10:15-10:30	休憩			15分
10:30-11:30	腫瘍診断学	橋本 直幸 (はやしま動物クリニック)	小川 賢太郎 (動物総合医療センター)	60分
11:30-11:45	休憩			15分
11:45-12:45	腫瘍治療学総論	杉山 大樹 (ファミリー動物病院)	小野沢 栄里 (麻布大学)	60分

パネルディスカッション

いのちと向き合う、日々のケア ～がん×動物医療グリーフケア[®]を日常から考える～

【EDO】15:00-17:00

司会・進行:阿部 美奈子(合同会社 Always)、中村 知尋(日本小動物医療センター)

時間	演題	演者	時間
15:00-16:00	基調講演 がん×動物医療グリーフケア [®]	阿部 美奈子 (合同会社 Always)	60分
16:00-16:30	VN 事例報告1	小林 美咲 (動物総合医療センター)	30分
16:30-17:00	VN 事例報告2	佐藤 凧沙 (プリモ動物病院相模原 外科・CTセンター)	30分